

【ほすぴあ】きくがわ病院だより №81

# HOSPIA

令和元年5月16日発行



(松本院長(前列中央左)及び新規採用職員 集合写真)

## 新体制、心寄せ合う『令和』を迎えて

桜の便りもまだ届かぬ4月1日、医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、作業療法士、臨床工学技士、事務の新規採用職員21人が新たに菊川市立総合病院の職員として誕生しました。

今年度は、院長交代に伴う新体制への転換、新時代の到来という節目を追い風に、今後も地域の皆さまが安心して暮らしていける医療を提供できるように職員一丸となって努力してまいります。

### 菊川市立総合病院広報

〒439-0022 静岡県菊川市東横地 1632 番地 TEL : 0537-35-2135(代) · FAX : 0537-35-4484  
URL <https://www.kikugawa-hosp.jp>

# 院長就任のご挨拶

院長 松本 有司

本年度より院長に就任することとなり、まずは自己紹介と、現在の心境、そして目指していきたい病院の将来の在り方にについて市民の皆さまにお伝えします。

わたしは浜松市の出身で、菊川病院には平成11年から内科医として勤務しています。専門は循環器で、心筋梗塞や心不全などの心臓疾患を多く診てきました。平成14年には副院長の要職をいただき、森重夫院長、村田英之院長を微力ながら支えてまいりました。その間、病院の形態は、一般急性期病棟のみの急性期病院から、一般急性期と回復期病棟の両方を有するケアミックス病院となりました。

また、平成22年から始めた静岡家庭医養成プログラムにより、家庭医を目指す多くの医師が菊川の地で働くようになります。

13年間勤めさせていただいた菊川病院

の院長職を平成31年3月末で退任しました。

市民の皆さんには、長きにわたりご支援いただき心よりお礼申し上げます。

退任後も当分は、診療部長として整形外科及びリハビリの分野で診療に携わつていく所存ですが、区切りとして、13年間の取り組みを振り返つてみます。

## 院長退任に伴うご挨拶

診療部長 村田 英之

私が着任したのは、平成18年医師になつて26年目でした。菊川病院には、医者になりたての1年間、旧病院で非常勤医師として働いたことがあり、再び勤めことになつた縁を感じざるを得ませんでした。就任の翌年（平成19年）、常葉学園菊川高校が選抜高校野球大会で優勝しました。満開の桜の下、紫紺の優勝旗を持つて学校までの坂道を上つてくる選手の

姿は今でも目に焼きついています。

また、当時は我が国の高齢化率が20%を超え、単に「治す」だけの医療から「治し支える」医療への機能転換が始まつた時期でした。この流れに遅れないようにするため、当院に4つあつた急性期病棟を再編成して回復期リハビリテーション病棟（平成21年）、地域包括ケア病棟（平成28年）を立ち上げました。これらの病棟では、退院支援やリハビリを重視して、退院後も安心して暮らせるよう配慮した医療を行つています。

在任中、私が特に力を注いだのは住民と病院の間の垣根を低くすることでした。

姿は今でも目に焼きついています。

当時は研修医制度が変わつたことで地

方の医師不足が深刻化した時期でした。

こうした状況を踏まえて、医師不足に対応し、総合的な診療能力を有する医師を自前で育てようと、磐田市立総合病院、公立森町病院と共同で平成22年に静岡家庭医養成プログラムを立ち上げました。

これまでのプログラム修了者と現在（平成31年4月）研修中の医師を合わせると28名を数えます。平成23年には菊川市家庭医療センター（あかつちクリニック）がオープンし、外来診療以外に、通院困難な患者さまや人生の最後を自宅で迎えたいと希望する患者さまの訪問診療を行つています。

また、当時は我が国が高齢化率が20%を超えて、単に「治す」だけの医療から「治し支える」医療への機能転換が始まつた時期でした。この流れに遅れないようにするため、当院に4つあつた急性期病棟を再編成して回復期リハビリテーション病棟（平成21年）、地域包括ケア病棟（平成28年）を立ち上げました。これらの病棟では、退院支援やリハビリを重視して、退院後も安心して暮らせるよう配慮した医療を行つています。

最後に私からのお願いです。医療はその地域に住む人にとってかけがえのないインフラです。住民の皆さんには、一人ひとりが我が事として医療に関心を持ち、地域医療を支えてもらいたいと思います。新しい院長のもとでも、これまでと同様にご協力、ご理解をお願いします。長きにわたり、本当にお世話になりました。

平成19年に始めた「病院体験・見学会」では普段見ることのない病院の裏側を見て体験してもらい、「ミニ健康講座」では当院の医師が身近な病気について、わかりやすく講義しました。この取り組みは、「地域の皆さま感謝デー」や「出前行政講座」として今も受け継がれています。また、病院や医療の現状を知つてもらうため、

「まちづくり懇談会」（平成21、22、30年）では各会場に院長、副院長が出向いて話をさせていただき、「広報きくがわ」では病院特集号（平成21年）を組んでもらいました。地域医療に関する市民向けのシンポジウムも2度（平成21、25年）開催しました。当院にとつて心強かったのは、

平成26年の「菊川市地域医療を守る会」の発足です。病院スタッフに感謝と敬意の気持ちを伝えるメッセージは、病院で働く者にとって頑張ろうとする意欲の源になつています。

最後に私からのお願いです。医療はその地域に住む人にとってかけがえのないインフラです。住民の皆さんには、一人ひとりが我が事として医療に関心を持ち、地域医療を支えてもらいたいと思います。新しい院長のもとでも、これまでと同様にご協力、ご理解をお願いします。長きにわたり、本当にお世話になりました。



受付時間は各診療科・曜日によって異なりますが、原則 8:00~11:00 (土、日、祝日は休診) です。

必ず各診療科の特記事項(表の最右欄)で確認してください。

	区分		月	火	水	木	金	特記事項
内科	午前	初診		白井 祐輔 ○ 石橋 るり	△ 熊澤 あず美 △ 岩泉 守哉	○ 富永 宏睦 △ 石田 夏樹	○ 望月 一文 ○ 望月 優作	芹澤 亜紗美 △ 美崎 昌子
		消化器		○ 望月 一文 芹澤 亜紗美	副院長 二見 肇	○ 石橋 るり △ 濱屋 寧	○ 石橋 るり	副院長 二見 肇 ○ 望月 一文
		内分泌			△ 山下 美保	△ 沖 隆		△ 釣谷 大輔
		呼吸器		△ 古橋 一樹			△ 神谷 陽輔	禁煙外来(予約制) (火・水・木 午前中)
		循環器		○ 富永 宏睦 △ 熊澤 あず美	院長 松本 有司 ○ 望月 優作	院長 松本 有司 △ 熊澤 あず美	○ 富永 宏睦	白井 祐輔
		腎臓			△ 藤倉 知行			
	午後	再診 内分・呼吸			△ 山下 美保		△ 神谷 陽輔	△ 釣谷 大輔
リウマチ科	午前	予約制					△ 大橋 弘幸	診療日 5/23, 6/13 事前問合せ
小児科	午前	初・再診		○ 松下 理恵	○ 松下 理恵	○ 松下 理恵	○ 松下 理恵	
	午後	特殊外来 (再診予約制)		(内分泌外来第2・4週) ○ 松下 理恵	(慢性期外来 第1・3週) ○ 松下 理恵	予防接種(15:00~) ○ 松下 理恵 △ 増永 陽平(第3週)	乳児健診 ○ 松下 理恵	(神経外来 第2・4週) △ 鈴木 輝彦
脳神経外科	午後	初・再診					△ 鮫島 哲朗	(木)受付 8:00~15:00
菊川市立総合病院	午前	初診		副院長 大貫 義則 (~10:00)	○ 内山 隆 (9:00~10:00) △ 古橋 晓 (10:00~11:00)	○ 内山 隆 (~10:00)	○ 中村 光一 (9:00~10:00) △ 廣津 周 (10:00~11:00)	○ 中村 光一 (~10:00)
		再診		○ 内山 隆 ○ 中村 光一	副院長 大貫 義則 ○ 中村 光一	副院長 大貫 義則	○ 内山 隆	
		処置		○ 中村 光一				副院長 大貫 義則
	午後	予約制				静脈瘤外来(偶数週)		
心臓外科	午後	予約制						△ 植谷 紀彦(第3週)
整形外科	午前	初診		野本 一希 / 小木 浩孝(第3週)	○ 山下 大輔 / 小木 浩孝(第2週)	○ 鈴木 義司	○ 宮本 繁之	松竹 由晃 / 小木 浩孝(第1週)
		予約再診		診療部長 村田 英之 ○ 宮本 繁之	○ 鈴木 義司	野本 一希	○ 山下 大輔 小木 浩孝・△相馬 朋子	脊椎・脊髄外来 △ 山田 智裕
	午後	特殊外来		スポーツ外来		(ギブス・装具)	(乳児健診)	
ペインクリニック	午前	予約制			○ 木村 健			2F 麻酔科診察室
泌尿器科	午前	初・再診		○ 鈴木 泰介	○ 鈴木 泰介	予約診のみ		(月・金)受付 8:00~9:30 予約は除く (火)受付 8:00~10:00 予約は除く
形成外科	午後	予約制			△ 藤原 雅雄			
産婦人科	午前	① 診		○ 山田 智子	△ 杉村 基	△ 杉村 基	△ 柴田 俊章	受付 8:00~10:00 予約診は除く 脊椎・脊髄外来は要予約 スポーツ外来(月) 初診受付 14:00~16:00 (当日受付可能)
		③ 診		△ 岩田 智子	○ 城向 賢	△ 鳴本 敬一郎	△ 鳴本 敬一郎	
	午後	① 診					○ 山田 智子	
眼科	午後	特殊外来		乳房外来	乳房外来	乳房外来	乳房外来	乳房外来希望の方は当日婦人科を受診してください
		初・再診			△ 武内 宏樹			
耳鼻咽喉科	午前	初・再診			△ 中西 啓		△ 森田 浩太朗	受付 8:00~10:00
	午後	初・再診		△ 飯森 宏仁			△ 月花 環	受付 8:00~15:00
皮膚科	午前	初・再診		△ 藤山 俊晴 / 島内 隆寿 (奇数週)	△ 影山 玲子(奇数週)		△ 栗原 和生(奇数週)	△ 平川 聰史
	午後	初・再診		○ 大城 将也 / ○田中 徹 黒宮 恵	○ 田中 徹 高木 英昌	○ 大城 将也 △ 和久田 智靖	○ 大城 将也 黒宮 恵	初診受付要電話予約
精神科	午前	初・再診					○ 田中 徹 高木 英昌	
健診センター	予約制	○ 久保田 修		○ 久保田 修	△ 三野 暢哉・○久保田 修	○ 久保田 修	△ 中込 朗・○久保田 修	
家庭医療センター	午前	初・再診		津田 司・松田 真和 稻葉 史明	津田 司・潘 鎮敬 稻葉 史明・川岡 大才	津田 司 潘 鎮敬	城向 賢・松田 真和 稻葉 史明・川岡 大才	津田 司・稻葉 史明 稻葉 史明・出雲 翔子
		初・再診		津田 司・松田 真和 潘 鎮敬・進士 康宏	津田 司・潘 鎮敬 稻葉 史明・出雲 翔子	松田 真和・潘 鎮敬 吉岡 優	交代 制	松田 真和 潘 鎮敬
整形外科 皮膚科	午後	初・再診						受付 13:00~16:30 5/16(木)、6/20(木)PM 休診

● 医師の異動などにより、予告なく変更となることがあります。

● 予約変更時間 15:00~16:00 (各科にお問い合わせください)

● 入院患者さま面会時間 14:00~20:00

● 「○」印は診療科長、「△」印は医長、「△」印は非常勤医師を表します。

● 緊急手術や、学会等への出席のため、担当医師の変更や休診する場合がありますので、ご確認ください。

● 他の医療機関から当院へ受診される方は紹介状をご持参ください。

● 内科以外の初診については、紹介以外でも受付が可能です。

● 11:00以降の時間内救急は担当者が状態をお聞きした上で緊急を要する方のみ診療となります。

お問合せ先

TEL 0537-35-2135 (代表)

FAX 0537-35-4484

TEL 0537-35-2344 (地域医療支援課)

FAX 0537-35-2843

TEL 0537-36-5585 (健診センター)

TEL 0537-73-2267 (家庭医療センター)

FAX 0537-73-5557



# ほすぴあ版 ミニ健康講座

## 気軽にやって気軽に相談 便秘症

内科 望月 一文

近年、便秘症と診断される患者さんは増加傾向にあります。

便秘症は、若い方では女性に多く、年齢が上がるにつれて男女差はなくなり、増えています。

便秘症は、日常生活の質の低下につながるだけではなく、心臓病の悪化や大腸がんの発生とも関連しているため、常日頃から十分注意しましょう。

### ① 便秘症とは…

便秘症は、週に2～3回以下と排便回数が減少し、硬い便・とふん糞状の便の排出、排便困難感、残便感が現れ、日常生活に差し障りのある状態のことを言います。

### ② 便秘の原因は…

便秘は、運動不足と食物繊維の少ない食事が原因と考えられます。

1週間に1回以下しか運動をしない人は、毎日運動する人の2倍、食物繊維の少ない食生活の人は、1日20g以上の食物繊維をとる人の1.5倍、便秘になりやすいと言われています。

また、薬剤が原因で便秘になることがあります。高血圧の薬、抗うつ薬、カルシウム製剤や鉄剤などがそれに当たります。

病気の中にも便秘症の原因になるものがあります。パーキンソン病、脳血管障害、糖尿病、甲状腺機能低下症など腸管運動障害を合併する病気がそれに当たります。

### ③ 便秘の種類は…

便秘には、急性便秘と慢性便秘があります。

旅行や転居など環境の変化に伴って発生するのが急性便秘で、運動不足などで長期に現れるのが慢性便秘です。

### ④ 便秘の治療

まず初めに、生活習慣の改善と食事療法です。

- 1日20分間のウォーキング程度の運動をする。
- 食事以外で1日に1.5Lから2Lの水分を摂取する。
- 食事は繊維質の多い食物を食べる。

例えば、玄米、おから、豆類、ドライフルーツ、海藻など

- 排便習慣をつける。  
起床時に冷たい水や牛乳などを一杯飲む。  
朝ごはんは必ず食べる。  
便意が無くても便器に5分間は座る。

それでも、便秘症が改善しない時には

- サプリメントや浸透圧性下剤、消化管運動賦活薬を使う。
- 刺激性下剤を、必要時に服用する専用で使う。

「便秘かな」と思ったら、相談しましょう！



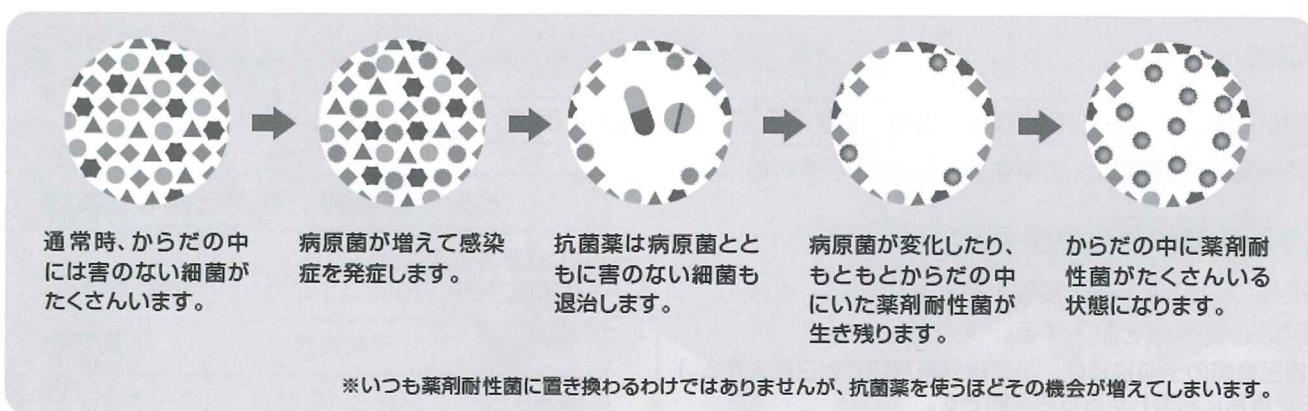
## 効かない薬が増えている!! 皆さん薬剤耐性を知っていますか?

臨床検査科 村松 早苗

風邪・インフルエンザの原因はウイルスです。肺炎は細菌が原因となることがあります。原因が違えば使う薬も違います。細菌をやっつける薬が抗菌薬です。風邪やインフルエンザには効きません。

### 薬剤耐性菌とは

病原体である細菌が変化して、抗菌薬(抗生物質)が効かなくなる、もしくは効きにくくなることです。



抗菌薬を正しく飲まないと、からだの中で耐性をもった病原菌が感染症の治療や手術の際に影響を及ぼすことがあります。

薬剤耐性によって世界で年間70万人が死亡しています。

今、感染対策を講じないと2050年には死者数が1,000万人になると予想されています。

### ●日頃からの予防が大切

#### 手洗い



汚れが残りやすいところを意識して手洗いしましょう。

#### 咳エチケット



マスクがない時はハンカチや袖の内側で口や鼻を覆う。

#### ワクチン接種



感染症には、ワクチンで予防できるものがたくさんあります。

# 予防接種のご案内

## お知らせ

当院の小児科では、今年度も下記の予防接種を受け付けています。

菊川市民が当院で予防接種をする際の自己負担は下記のとおりとなります。掛川市民・御前崎市民が当院で予防接種を受ける際も同様です。その他の市町については、お住まいの市役所担当課までお問い合わせください。

## <当院で接種できるワクチン名>

### <定期予防接種※自己負担額なし(対象年齢に該当しない場合、自費になります)>

- 4種混合(DPT-IPV)
- 2種混合(DT)
- 不活化ポリオ
- 3種混合(DPT)
- 麻しん・風しん(MR)
- 日本脳炎
- BCG
- B型肝炎
- ヒブ
- 小児用肺炎球菌
- 水痘

### <全額自己負担の予防接種>

- 口タウイルス
- おたふくかぜ

## 予防接種の手順

### 1 予防接種の予約をする前に確認すること

- ・各予防接種の対象年齢に該当するか?
  - ・最近1ヶ月以内に他の予防接種を受けていないか?
  - ・母子健康手帳で『接種歴』を確認し、予防接種を希望する日は法律で決められている正しい『接種間隔』に合っているか?
- ※不明な点は、菊川市立総合病院小児科までお問い合わせください。 電話 0537-35-2135 (代表)

### 2 病院へ予約

予約申込先 小児科外来窓口 又は 電話 0537-35-2135 (代表)

- ・下記の一覧表を確認し、希望する予防接種の予約を申し込む。

### 3 予防接種の前に準備すること

- ・予防接種の説明書「予防接種と子どもの健康」を読む。
- ・予診票に必要事項を記入する。  
(全額自己負担の予防接種は、小児科外来窓口で当日記入する。)  
※なお、事前にお渡しする事も可能です。

### 4 予防接種の当日

- ・下記の持ち物を持参し、予約した日時に来院する。

#### 持ち物

- 母子健康手帳
- 住所地の市が発行した予診票  
(全額自己負担の予防接種は、小児科外来窓口で当日記入する。)  
※なお、事前にお渡しする事も可能です。
- 保険証
- こども医療費受給者証(現在保持している人のみ)
- 菊川市立総合病院の診察券
- 委任状(同伴者が保護者(父母)でない場合は、必ず委任状が必要)  
※菊川市の委任状用紙は、プラザけやき・健康づくり課で入手できます。

## 小児予防接種・乳児健診のご案内

平成31年4月より、  
予防接種及び乳児健診は下記のとおり実施します。

項目	予防接種	乳児健診
実施日	水曜日(午後)	木曜日(午後)
内容	各種ワクチン 4種混合、2種混合、不活化ポリオ、 3種混合、MR、水痘、BCG、 日本脳炎、ヒブ、小児肺炎球菌、 おたふく、ロタ、B型肝炎 ※同時接種も可能	1か月健診 4か月健診 10か月健診
予約受付	小児科外来受付 8:15~17:00 電話受付 15:00~17:00 ※土曜日、日曜日、祝日、年末年始を除く	
予約締切	前週の水曜日まで	前週の金曜日まで

予約申込・お問い合わせ

0537-35-2135 (代表)

注1)予約状況により、ご希望の日に予約できない場合がありますので、お早めにご予約ください。  
注2)予防接種は、中学3年生相当年齢までを対象とさせていただきます。

## 医師異動

### 新任医師 (H31.4.1 着任) よろしくお願ひいたします。



産婦人科  
山田 智子



内科  
白井 祐輔



整形外科  
松竹 由晃



家庭医療科  
進士 康宏



家庭医療科  
吉岡 優

### 退任医師 (H31.3.31 退任)

ありがとうございました。

整形外科 渡邊 悠  
外科 林 良郎

